

# ごみの減量化に努めましょう

限りある資源を有効に活用し、ごみの減量に取り組みましょう。  
ごみを減らすことは地球環境問題に対する取り組みに貢献できるためだけではなく、ごみ処理経費の削減にもつながりますので、以下の取り組みを実践しましょう。

## マイバック・マイボトルを持ち歩きましょう



レジ袋・ペットボトルの製造時・廃棄時に発生する二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を削減することができます。

レジ袋やペットボトルが海に流れ込み、分解されることによって発生する海洋プラスチックごみが抑制されます。



○レジ袋の使用量を抑えることができる。  
○レジ袋よりも高耐久で破れにくいものが多く、繰り返しの使用に適している。

○一年中愛用できる  
○ドリンク代の節約に繋がる  
○飲み物を美味しい状態でキープできる。  
○自分が飲みたい飲み物を用意できる。

経済的にエコ 環境に優しい

## 簡易包装・詰め替え商品の購入・量り売りの利用

買い物をするときには、次のことをこころがけることで環境にやさしい買い物を実践しましょう。



・ごみの量を減らせる。  
・かさばらない。  
・分別の手間が減る。

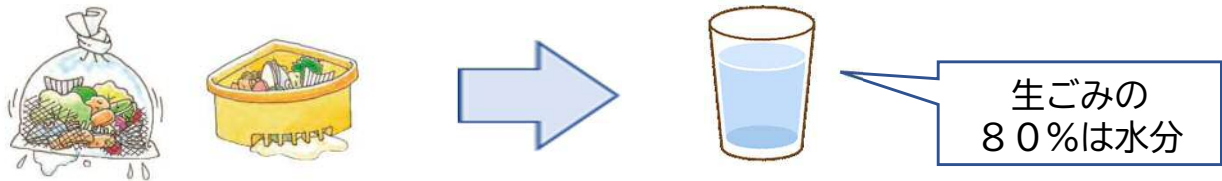


・繰り返し何回でも使える。  
・価格が安い。  
・マイ容器を持参して詰めることができる。



・必要な量だけ購入できる。  
・食費が安く抑えられる。  
・冷蔵庫がかさばらない。  
・マイトレイ持参でごみが出ない。

## 生ごみの水切りによる排出時の減量化

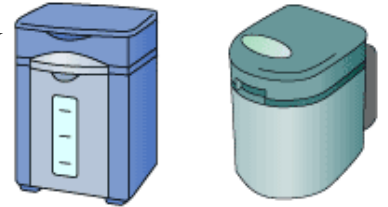


家庭から排出される生ごみの量が減ると、収集作業の負担軽減・処理施設の延命化、ごみ処理経費の削減、温室効果ガスの削減になります。  
手段として、以下の3つが効果的です。



水切りをする

生ごみ処理機を使う



コンポストを使う



メリット

- 腐敗を遅らせ、イヤな臭いの発生を抑える。
- ごみの分量が減り、軽量化ができる。
- 衛生的で虫などの発生を抑えられる。
- 重量削減による焼却施設の延命になる。
- 堆肥化になり、栄養のある土ができる。
- 二酸化炭素排出量が削減できる。
- 集積所に集まる鳥などによる食害・散乱防止に効果的。

## 食品ロスをなくそう

フードバンク・フードポスト・フードドライブ利用促進することで食品ロス削減と貧困対策を推進することができます。

### フードバンクとは

安全に食べられるのに包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で、流通に出すことができない食品を企業などから寄贈していただき、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動です。



### フードバンクポストとは

フードバンクの取組に賛同される方から寄贈いただく食品を受け付けるポストのことで、寄贈いただいた食品は、フードバンク事業者に提供されます。



### フードドライブとは

家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域のフードバンク等の生活困窮者支援団体、子ども食堂、福祉施設等に寄付する活動のことで。



## シェアリングエコノミーなどの利用推進

シェアリングエコノミーとは、一般の消費者が使いたい時に短期間だけモノや場所を借りられたり(レンタル)、必要な人たちでモノを共有(シェアする)したりすることです。

例えば

- レンタルサービス ➡ 車、ビデオ、電化製品、家庭用品、日用品など
- 空間をシェアするサービス ➡ 民泊、ホームシェア、駐車場シェアリングなど
- 移動手段をシェアするサービス ➡ カーシェアリング、ライドシェアリング、シェアリングサイクルなど
- モノをシェアするサービス ➡ フリマアプリ、レンタルサービスなど
- スキルをシェアするサービス ➡ 家事代行、子育てシェア、クラウドソーシングなど
- お金をシェアするサービス ➡ クラウドファンディングなど

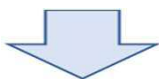


## 使い捨てプラスチック廃棄削減の推進

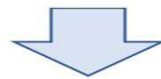
私たちの暮らしに欠かせないプラスチック。食品容器やペットボトルだけでなく、家電製品や自動車など、さまざまなところで使われていますが、プラスチックは、海洋汚染や地球温暖化を進めるなど、環境問題の大きな要因になっています。

そのため、プラスチックの代替品の推進、リサイクルの強化など、世界的に脱プラスチックの動きが活発化しており、普段の暮らしの中で、プラスチック廃棄削減に向け、積極的に協力することが求められています。

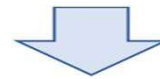
消費者である私たちに求められる役割



**選んで**  
エコなプラスチック製品を  
選ぼう



**減らして**  
使い捨てプラスチックの  
ごみを減らそう



**リサイクル**  
プラスチック製品は分別し  
てリサイクルに協力しよう





## 3R(スリーアール)の具体的な選択肢の提示

3R(スリーアール)とは？

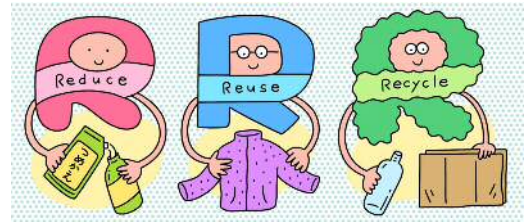
○リデュース(Reduce)

○リユース(Reuse)

○リサイクル(Recycle)

の3つのR(アール)の総称です。

私たちにできることから実践してみましょう



リデュース(Reduce) ごみの出す量を減らすこと

- ・買い物ときはマイバッグを使用する。
- ・生ごみは水気を十分にとる。
- ・詰替用商品を買う。
- ・修理できるものは、手入れや修理をして長く使う。
- ・資源ごみの店頭回収を利用する。
- ・生ごみ処理機やコンポストを活用する。



リユース(Reuse) 使える物は繰り返し使うこと

- ・修理して利用する。
- ・何回も利用する。
- ・ものは最後まで使い切る。
- ・別の使い道を考える。
- ・飽きの来ない愛着の持てるデザインの商品を買う。
- ・いらなくなったものを必要としている人に譲る。
- ・リターナブル容器のものを選ぶ。



リサイクル(Recycle) ごみを資源として再び利用すること

- ・ごみはルールに従って分別する。
- ・リサイクルできないごみを出さないようにする。
- ・リサイクル可能な素材で作られたものを買う。
- ・有価物の集団資源回収を利用する。



私たちが住む地球のためにも3つのRを心がけましょう

